



鈴木 啓太郎



谷 新一



近藤 善則

6月議会

核兵器廃絶請願に賛成



ふじみ野市議会第2回定例会に新日本婦人の会、岡田正子さんから提出された「政府が核兵器禁止条約に参加することを求める意見書提出に関する請願」に信政会、鈴木啓太郎、谷新一、近藤善則議員が賛成しました。賛成討論に立った鈴木啓太郎議員は、「広島、長崎など被爆地の地方議会では、日本政府の核兵器禁止条約参加を強く求めており、強い連帯意識をもって請願に賛成する」と述べました。一方、他の議員からは反対討論のないまま、請願は否決されました。

違法な流用問題が発覚

小高時男議員の 監査委員就任に反対

令和2年度の決算審議において、違法な流用問題が発覚して新聞各紙で報道がありました。常識的な財政規律が守られていなかった執行部の財政運用と共に、議員選出の監査委員就任について市民からも疑問の声があがっています。

信政会は小高議員の監査委員就任への反対討論で、「地方自治法改正で議員選出の監査委員選任の条件が変わり、各自治体で選択できるようになった。監査委員は専門性のある人材を登用すべきだ」と反対の理由を説明しました。



谷新一議員 辞職願を提出 市長選出馬を表明

8月26日、信政会所属の谷新一議員が、ふじみ野市長選出馬のために辞表を提出し、西和彦議長はこれを受理しました。24日に谷新一事務所で開催された記者会見で、谷新一議員は市長選挙への出馬を表明しています。

大原住民と長谷工 工事協定書の締結へ



8月6日、旧イトーヨーカドー跡地に建設中の長谷工マンション建設を巡って、周辺住民で組織する「大原清見の会」は、長谷工コーポレーションとの正式な調印、締結を前に、工事協定書の進捗について信政会に報告しました。

当初、長谷工は「マンション建設に反対ののぼり旗を立てている人や、反対の集会に参加する人とは協定書は結ばない」といったかたくなな態度でしたが、工事に伴う騒音被害の軽減や安全策について粘り強く交渉して工事協定書作成を進めています。

信政会は 市民のために 主張し続けます



谷新一議員

高齢者の見守り、 安否確認の充実を

●高齢者の見守り、安否確認の充実をすすめてよ

問 高齢者見守りネットワーク事業の取り組み状況は。

答 4月1日現在、高齢者見守りの協力事業所は109カ所、個人協力者は25名でおこなっている。令和2年度の安否確認情報は134件で、うち死亡されていたケースが3件あった。この事業以外でも、異変に気付いた方からの通報で死亡3件、緊急搬送が2件あった。

問 緊急時連絡システムの対象者を広げていくことを考えないか。

答 このシステムは消防本部に直接通報されるもので、拡充は難しいが、設置案件については関係市町、消防本部と今後協議していく。

●犯罪抑止のために防犯カメラの設置を

問 通学路や人通りの少ない郊外部への防犯カメラの設置、防犯等の増設は。

答 防犯カメラの必要性は認識しているが、犯罪の発生状況と人権への配慮を踏まえ、関係部門と協議していく。また防犯灯については現地確認を行い、必要な場所に設置しているが、農作物の生育被害などの理由で設置できない場合もある。



鈴木啓太郎議員

平和の像を 適切な場所に



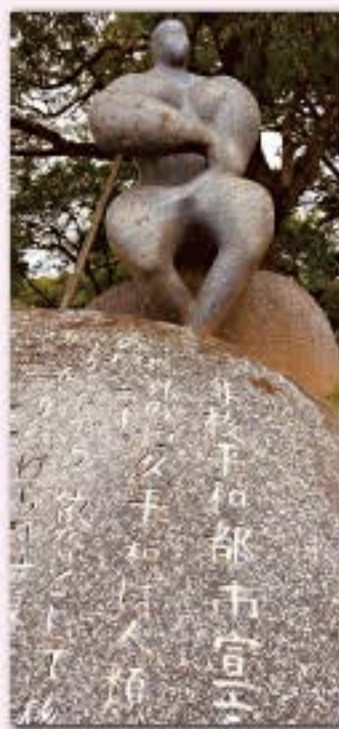
●平和の像を適切な場所に

問 合併後、旧市町の平和宣言と共に、上福岡公民館に設置されていた平和の像を引き継ぐという合意があったが、公民館の建て替えに伴い、いつの間にか像は運動公園に移設されてしまったが。

答 平和の像とともに宣言の重みは認識している。移設について細部の説明がなかったのははなはだ残念だが、さらに適切な場所があれば検討する。

●障害福祉サービスが受けられない？65歳の壁は崩せるか

問 65歳になると障害福祉サービスを受けられず、介護保険を優先しなければならないとされる。市



の考えは。

答 65歳を迎えた方でも障害福祉サービスに相当するサービスを受けられるように、利用者の意向を最大限的むように努力が続けている。

●長谷工マンシヨン計画の情報公開は

問 令和元年7月に長谷工マンシヨン計画の市職員向け説明会が、住民には明らかにせずに行われた。この時の配布資料には、建築物の最高高さ15メートルを超えることができない記述が含まれていたとして、情報公開審査請求が行われている。現況は。

答 弁護士3名で構成する審査会で3月以来月一回の頻度で審査をしており、終了後は速やかに答申を受けることになっている。

近藤善則議員

市長がワクチンを 早期接種



●早期ワクチン接種はルールから外れていないか

問 5月の全員協議会で市長より、4月30日に、上福岡総合病院で市長・59歳・当時、妻、そしてドライバーの3名が医療従事者等の第1回接種最終日に摂取したとの報告があった。これは国の制度、ルールから外れていないのか。

答 (高畑市長) 地元の医師会の先生方とワクチン接種を進めていく上で、医師会の先生方のアドバイスを第一に考えて判断した。

●タブレットの活用方法

問 コロナ禍における小中学校の学校教育では家庭でタブレット端末による教育を行う場合、ネット利用ができない家庭にどのように対応していくのか。

答 本市は、Wi-Fiモデルを選択しているが、家庭学習に必要なものは事前に学校でダウンロードすることにより、大きな差は生じない。セルラーモデルは、通信費が発生するので、適切でないと考ええる。

